

平成23年度
中間ディスクロージャー資料

2011

NISHI-NIPPON CITY BANK



ココロがある。コタエがある。
西日本シティ銀行

目次

経営方針	3
------	---

「New Stage 2011～元気よく～」トピックス	5
-----------------------------	---

平成23年9月期業績ハイライト

損益の状況(単体).....	9
自己資本比率の状況.....	9
不良債権の状況(単体).....	10
貸出金の状況(単体).....	10
預金・預り資産の状況(単体).....	10

資料編

目次.....	11
連結ベース.....	12
単体ベース.....	45
開示項目一覧.....	85



西日本シティ銀行本店

経営理念

理念

西日本シティ銀行は、高い志と誇りを持って時代の変化に適応し、お客さまとともに成長する“九州No.1”バンクを目指します。

お客さまに一番近い

お客さまに一番近い銀行として、誠実に対応し、圧倒的に支持される銀行をめざします。

地域に貢献する

健全経営を基本に、地域に貢献し、積極的に社会的責任を果たすことで広く信頼される銀行をめざします。

期待に応える人づくり

あたたかな心とチャレンジ精神を持ち、自由闊達で積極果敢に行動する人づくりに努めます。

行動憲章

心がある

私たちは、いつもお客さまの身になって、丁寧に対応し、真摯にご相談に取り組みます。

情熱がある

私たちは、いつもお客さまの声に、熱く行動し、チャレンジし、スピーディにお応えします。

夢がある

私たちは、いつもお客さまの期待をこえた、新しく、価値のある提案をお届けします。

会社概要

(平成23年9月30日現在)

商号	株式会社 西日本シティ銀行
設立	昭和19年12月1日
本店所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号
資本金	857億円
店舗数	206か店
従業員数	3,886名
総資産	7兆1,746億円
預金・譲渡性預金残高	6兆4,979億円
貸出金残高	5兆797億円



シンボルマークには、西日本シティ銀行がお客さま・株主・社会とともに成長し、喜びをわかちあい、地域に根ざした花を咲かせていくという願いを込めました。上部の花びらはそれぞれがステークホルダー(個人や法人のお客さま、株主、地域社会、行員など)を表し、下部の人間像はそれらを力強く支えていく西日本シティ銀行の姿勢と喜びを表現しています。また、全体をユニークで独自性の高いフリーハンドで図案化し、躍動感や人間的優しさを表現しています。コーポレートカラーは、あたたかい人間性を輝く太陽を表すオレンジと、洗練性や先進性を感じさせるブルーの2色を使用しています。

- 本資料は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料です。
- 計数につきましては原則として単位未満を切り捨てて表示しております。



ごあいさつ

皆さまには、平素より西日本シティ銀行をお引き立ていただき、また常に温かいご支援を賜りまことにありがとうございます。

平成23年度上半期のわが国経済は、先の東日本大震災の影響により、依然として厳しい状況ではありましたが、震災後に大きく落ち込んだ生産・輸出がサプライチェーンの急速な復旧により増加傾向に転じるなど供給面の制約が和らぐなかで、全体としては景気回復の兆しがみられる状況にあります。一方で、ギリシャに端を発する欧州の財政危機などを背景とした海外経済の減速や円高、タイの洪水の影響など先行きに不透明な状況が継続しております。地元地域に目を向けますと、九州新幹線鹿児島ルートの中線開通や新博多駅ビル「JR博多シティ」の開業などにより活気が増しつつあります。

こうした経営環境のなか、当行は、目指す銀行像“国内トップレベルのサービスを地元で提供し、お客さまとともに栄える九州No.1バンク”の実現に向け、平成23年4月から平成26年3月までの3年間の計画期間とする中期経営計画「New Stage 2011～元気よく～」をスタートさせました。「時代の変化に対応した総合金融サービス業への進化」と「徹底した生産性の向上」の二つをコンセプトに、お客さま目線に立った専門性・利便性の高いサービスを提供することにより、株主の皆さま、お取引先の皆さま、地域の皆さまの期待に応えてまいります。

未曾有の大災害に見舞われ、日本全体に閉塞感が漂うこの時代、私ども地域金融機関が率先してなにごとにも「元気よく」取り組んでいくことによって、地元九州からより多くのエネルギーを生み出し、震災からの復興に向けたわが国経済の牽引力となることを心から願っております。役職員一同、「地域の活性化なくして地銀の将来なし」との認識に立ち、これまで以上に地域の発展のために邁進する所存です。今後ともより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年1月

取締役頭取 **久保田勇夫**